

みどりみらい 3rd Season ぐんじとしのりの議会報告

2014/06/27 Vol57 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com

http://www.mmirai.com (HP) <http://togu.seesaa.net/> (ブログ)

平成 26 年 第 2 回 印西市議会定例会報告 (1)

現在、平成 26 年第 2 回定例会の開催中ですが、常任委員会による議案審査他のため、休会中です。(最終日の 6 月 27 日 (金曜日) を残すのみとなりました。)

6/9(月曜日)に一般質問に立ちました。 以下、市当局への質問と回答です。

3. 印西市における「子育て支援施策」について

千葉ニュータウン中央駅周辺では新たな大規模マンションの計画が発表され、現在判明しているだけで今後 3 年間で 1193 戸の住宅販売が行われる。また、牧の原駅圏 21 住区でも今年度も住宅・土地分譲が進み、子育て支援のためには市内全域を見据えた計画対応が求められる。

(1) 保育園について ①現状の待機児童数はどうなっているのか。

【回答 (抜粋)・健康保健部長】平成 26 年 4 月 1 日現在の待機児童数ですが、前年度と比較して、25 名減の **23 名** で報告しています。要因としては、平成 26 年 3 月及び 4 月に認可保育園が新設されたことや、特に私立保育園において、定員の弾力化による、定員以上の児童の受け入れによって、待機児童数が減少したものと考えています。

ぐんじとしのりから/再質問

現時点で「入園保留」となっている児童数及び地区別等の内訳はどのようになっているか。

【回答 (抜粋)・健康保健部長】先月 14 日に開催しました 6 月入園希望者の入園判定会議結果で申し上げますと、入園保留となった児童は 65 名いまして、地区別では、千葉ニュータウン中央駅圏が 31 名、印西牧の原駅圏が 17 名、木下駅・小林駅圏が 7 名、印旛日本医大駅圏が 5 名、市外からの申込者が 5 名となっています。また、年齢別では、0 歳児から 2 歳児が 53 名、3 歳児から 5 歳児が 12 名となっています。

(1) 保育園について ②今後の開設スケジュールは予定通りか。

【回答 (抜粋)・健康保健部長】現段階において、既に予算計上されている民間事業者への認可保育園施設整備補助に関しては、草深原地区の(仮称)草深こじか保育園及び BIGHOP 内での 0 歳児から 2 歳児を中心とした保育園の 2 園があります。これら 2 園につきましては、ともに平成 26 年秋の開園を予定していますが、草深こじか保育園については、諸般の事情により開園時期が遅れるとの報告を受けています。

ぐんじとしのりから/再質問

千葉ニュータウン中央駅周辺で入園できない児童が多く見受けられるが、今後の保育園整備の状況はどうなっているのか。

【回答 (抜粋)・健康保健部長】千葉ニュータウン中央駅圏においては、大型マンションや戸建ての分譲が今後予定されており、保育需要の増加が想定されることから、こういった点を踏まえ、現在、複数の事業者と認可保育園新設について協議を進めているところです。なお、具体的な内容につきましては、今後、協議がある程度整った段階で情報提供させていただきたいと考えています。

ぐんじとしのりから／再質問 家庭的保育事業に関して、検討は進んでいるか。

【回答（抜粋）・健康保健部長】現在、入園保留となっている児童は、千葉ニュータウン中央駅圏及び印西牧の原駅圏に集中している状況ですが、印西牧の原駅圏では、平成24年4月に牧の原宝保育園、平成26年3月にスマイル保育園が開園し、今年度中には更に2つの保育園が開園予定であることから、保育需要への対応は、概ね図られるものと考えています。千葉ニュータウン中央駅圏では、市内でも特に保育需要の増加している地域ですが、現在、保育園の新設について複数の事業者と協議を進めている段階であり、今後、保育の受け皿をどれだけ増やすことができるかが見えてきますので、これらの協議結果等を踏まえた上で、家庭的保育事業に対する方針を固めたいと考えています。

ぐんじとしのりから／再質問 認可外保育施設への助成に関して、検討は進んでいるか。

【回答（抜粋）・健康保健部長】認可外保育施設への助成につきましては、来年度からのスタートを予定しております「子ども・子育て支援新制度」への円滑な移行を図るため、国から示された「保育緊急確保事業」で、認可外保育施設に対する運営費などの補助を行う「認可化移行支援総合支援事業」がメニューとしてあげられています。

(2) 学童保育施設について ①現状の待機児童数はどうなっているのか。

【回答（抜粋）・健康保健部長】平成26年5月1日現在の待機児童数は、18名です。

(2) 学童保育施設について ② 夏休み対応はできているのか。

【回答（抜粋）・健康保健部長】今年度の夏休み期間の学童クラブの受け入れ体制については、印西市直営の学童クラブ17学童クラブのうち、12学童クラブが受け入れ可能となっています。入所を希望する学童クラブでの受け入れができない場合があるため、その際には、近隣の受け入れ可能な学童クラブを案内することとしています。また、今年度から高花学童クラブ分室を夏休み期間中、開所する予定です。

ぐんじとしのりから／再質問 夏休みに受け入れができない学童クラブがあるということだが、その対応はどうなっているのか。

【回答（抜粋）・健康保健部長】小倉台学童クラブ、小倉台第2学童クラブ、西の原学童クラブ、原学童クラブ、原第2学童クラブは受け入れができない状況となっておりますが、先程答弁しましたとおり、受け入れができない学童を希望された場合には、近隣の学童クラブで受け入れが可能なところを案内することとしております。

(2) 学童保育施設について ③ 児童数が大きく増えると見込まれる地域の学童保育対応について、どのように考えているのか。

【回答（抜粋）・健康保健部長】児童数が大きく増えると見込まれる地域は、原地区、西の原地区及び小倉台地区を想定しています。西の原地区では、現在、西の原第2学童クラブの整備を計画し、平成27年4月の開所を予定しています。また、原地区及び小倉台地区につきましては、今後、検討していきたいと考えています。

ぐんじとしのりから／再質問 児童が大きく増えると見込まれる学童クラブで新設を予定している学童クラブはあるのか。

【回答（抜粋）・健康保健部長】原地区及び小倉台地区では、すでに各学校の敷地内に学童クラブが存在し、新たに学童クラブを建築するための場所の確保が困難となっておりますので、学童クラブの建設場所等、今後、検討していきたいと考えています。

この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。市政の最新情報を求める方は私のブログやツイッターをご覧ください。(随時更新しています) 市民参加のまちづくりを引き続き、皆様と行ってまいります。宜しく申し上げます。

ぐんじとしのり